

# 令和元年度 指定管理業務 評価票

長野公園	【指定管理者】 都市公園長野公園管理共同体	【指定期間】 平成29年4月1日 ～ 令和4年3月31日	【所管課】 富田林土木事務所 都市みどり課
------	--------------------------	------------------------------------	--------------------------

【管理状況(概観)】  
 ○施設の設置目的に沿い、適切に公園を運営した。公園運営をまちづくりの一環としてとらえ、「かわちながの未来創造実行委員会」設立の呼びかけを行い、その主要メンバーとして「奥河内me」をはじめとする数多くのイベントに取り組んだ。さらに青年会議所と婚活イベントを共催、映画のロケ地誘致、ワークショップ形式のイベント等新たな取り組みを立て続けに行うことで長野公園の存在価値を高めた。  
 ○施設の維持管理は概ね良好であった。  
 ○利用者満足度調査で満足度の低い売店については、延命寺地区でコーヒー販売を近隣の作業所と連携して実施。利用者サービスの向上のみならず、行政の福祉化にも貢献している。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【長野公園】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
<b>I 提案の履行状況に関する項目</b>						
(1)施設の設置目的及び管理方針	管理に関する基本的な考え方に沿った管理運営が出来たか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
(2)平等な利用を図るための具体的手法・効果	平等利用に努めたか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
(3)利用者の増加を図るための具体的手法・効果	公園利用者の利便性の向上がなされたか。(応募時に提案した利用者増加のための工夫がなされたか、魅力的なプログラムに取り組んだか。スポーツ施設等の稼働状況を踏まえた、今後の運営への反映に取り組みされているか。) ※公園を特徴づける有料施設等の稼働率の確認。来園者数の確認 ※イベント等の実施回数及びイベント等の参加者数の確認	<b>【実績】</b> ・例年の夜桜ライトアップに加え、魅力向上を目的として、新たに竹灯籠・竹トンネルなどを設置。3,000名動員。 ・新たにプロジェクションマッピングを実施。約2,000名動員。 ・春の奥河内 me フェスティバル 全体動員数：約5,000名。 スタンプラリー：1,297名 住職トークショー：200名 自然観察会：36名 アート体験：35名 ツリーイング：44名 ・長野公園全5地区を自転車で周る長野公園ライドラリー：26名 ・紫陽花園の周知と、梅雨時期の来園数増加を目指し「アンブレラ通り」を設置。展示する傘を描くワークショップも開催。13名参加。 ・「七夕&風鈴まつり」として風鈴200個と七夕笹飾りと、利用者が書いた短冊(223枚)を展示。 ・秋の奥河内 me フェスティバル全体動員数：約4,200名。 触れる水族館：300名 自転車シュミレーター：65名 ツリーイング体験：13名 南海ウォークラリー：1400名 ・長野公園や市内を自転車で周る「長野公園ライドラリー」を実施。隣接する金剛寺・観心寺と連携し、日本遺産認定もPR。24名参加。  <b>【自己評価】</b> ・提案以上の取り組みができた	S	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営をするとともに、提案以上の取り組みを実施した。  ○河内長野駅周辺まで含めた街づくりイベント「奥河内meフェスティバル」を実行委員会の主要メンバーとして春と秋の2回開催した。長野公園長野地区では、春はプロジェクションマッピングや竹灯籠、竹トンネルなどを桜のライトアップに合わせて新たに実施。スタンプラリーやライドラリーなど周遊型のコンテンツもあり、既存の公園の運営企画を大きく超えた取り組みで、長野公園の存在価値を高めた。  ○その他ワークショップ形式のイベントを複数、新たに実施。  公園が5地区にわかれその大部分が山林であるという地理的条件で大規模なイベント開催が難しいにも関わらず、公園だけのイベントで小さくまとまることなく、まちづくりイベントへと昇華させたことは非常に高く評価できる。	S	施設所管課評価は適正である。  立地条件等の制約があるなか、従来なかった地域と連携した大規模イベントの企画・実施は高く評価できる。
(3)利用者の増加を図るための具体的手法・効果	収益事業の実施状況。(応募時に提案した収益事業に取り組んでいるか、また、その実施状況について確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【長野公園】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
	トラブルの未然防止や、発生した際の処理方針、今後の管理への反映がなされたか。(接遇等の職員研修の実施状況、苦情件数や対応処置の記録についての確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	草地管理、芝生地管理、樹木管理、花壇管理について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。利用や景観への配慮がなされているかの確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	園内清掃について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。利用や美観への配慮がなされているかの確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	プールの運営、維持管理について、良好な管理を行ったか。					
	運動施設について、良好な管理を行ったか。(頻度および技術について確認。)					
	特殊庭園について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。)					
(4) 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度	重要公園施設について、良好な管理・運営を行ったか。					
	管理対象外施設である海岸管理者との連携や海岸利用者について応募時の提案を実施できたか。					

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【長野公園】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
	自然環境の維持創出、自然環境学習の取り組みについて応募時の提案を実施できたか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	利用者の安全確保対策の具体的方策。(日常巡視や定期点検、瑕疵の早期発見、事故の未然防止及び早期対応、衛生管理や防犯対策などが適格に実施できたか。適正なタイミング・手法の補修が実施されたか。予防保全となる対応について確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	危機管理体制。(非常時対応について、訓練や研修を実施したか。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
(5) 府政策との整合	応募時の提案を実施できたか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価		【長野公園】 評価委員会の指摘・提言	
			評価 (S~C)	評価 (S~C)		
II さらなるサービスの向上に関する事項						
(1)利用者満足度調査等	アンケート結果はどうであったか。これを受けてより満足度を向上させるために、どのように取り組むか。	<b>【実績】</b> ・計400部を回収済み。全体的な満足度は、満足62%、やや満足32%であった。 ・満足度が低かったのは以下の通り <売店などサービス施設> 満足 : 9% やや満足 : 9% やや不満 : 19% 不満 : 8%  <b>【自己評価】</b> ・『売店などサービス施設』についての項目の満足度が低くなってしまった。特に延命寺地区におけるサービス要望と思われるため、今年度も実施している珈琲販売の取り組みをさらに充実していくよう努力する。	A	○アンケート結果では「全体的な満足度」が1.5点だった。 ○植物管理においても8割以上の方が「やや満足」以上と回答した。 ○施設管理面においてはごみの少なさや掃除の行き届きに比較して遊具、ベンチ等の施設の手入れの満足度が低かった。 ○サービス面においては職員の対応に比較して売店などのサービス施設の満足度が低い	A	総合的な満足度は概ね良好であり、適切な維持管理が行われている。
	前年度のアンケート結果に対して、より満足度を向上させるために、どのような取り組みを行ったか。	<b>【実績】</b> ・延命寺地区にて紅葉見物の来園者への利用者サービス向上を目的に、珈琲販売を2回実施。  <b>【自己評価】</b> ・提案の通り	A	当該年度の事業実施計画書に示した事項をすべて実施。かつ、応募時の提案を満足する。 ○紅葉で来園者の多い延命寺地区で地域の作業所と連携し、コーヒー販売を実施した。	A	前年度のアンケート意見に対し、満足度向上のために適切に取り組みを実施している。
(2)その他創意工夫	提案した事項以外に行った業務があるか。	<b>【実績】</b> ・長野公園を含む河内長野駅前前の賑わい活性を目指したまちづくりを実現させるために、地元で活躍する個人・団体に呼びかけ、「かわちながの未来創造実行委員会」を設立。元々長野公園で実施していた「奥河内ミーツサクラ」の発展形として、地域応援イベント「奥河内 me フェスティバル」を企画し開催。 ・河内長野市を舞台とする地方創生ムービー「鬼ガール」を制作する奥河内ムービープロジェクトと協議し、市内の桜の名所としてPRすることを目的に、当園での映画撮影を誘致・実施した。 ・河内長野青年会議所と共催で、恋活イベント実施。参加22名。 ・河内長野市商工祭「ワンラブフェスタ」にて、長野小学校区まちづくり協議会の主要メンバーとして企画・参加し、炊出し訓練を実施。  <b>【自己評価】</b> ・提案以上の取り組みができた。	S	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営をするとともに、 <u>提案以上の取り組みを実施した。</u> ○「かわちながの未来創造実行委員会」を設立し、長野公園も含めた地域の活性化に貢献した。 ○映画「鬼ガール」のロケ地として誘致。長野地区の桜をアピールした。 ○長野地区で恋活イベントを開催した。 ○河内長野商工祭に参加し、まちづくり協議会の主要メンバーとして炊出し訓練を実施した。 奥河内me フェスティバルについては公園利用者の利便性で評価済み 長野公園を知らない人にも長野公園をインパクトをもって認知してもらえる取り組みを数多く行い、新たな需要の掘り出しに取り組んだことは非常に高く評価できる。	S	施設所管課評価は適正である。 映画のロケ誘致など公園の認知度を高める取り組みは高く評価できる。
III 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目						
(1)収支計画の内容、適格性及び実現の程度	収支は予定どおりか。支出超過、収入不足となっていないか。支出計画に沿った支出配分がなされているか。	<b>【実績】</b> ・現状において問題はない  <b>【自己評価】</b> ・提案の通り	A	求められる管理水準を維持しながら、計画的な予算執行を努めている。	A	適切な予算執行である。
(2)安定的な運営が可能となる人的能力	管理体制表及び職員配置計画。(応募時に示した管理体制を構築したか。)	<b>【実績】</b> ・責任者1P、受付1P、巡視員4Pの計6Pを常に配置。  <b>【自己評価】</b> ・提案の通り	A	当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。 ○「常時配置すべき職員の最低限のポスト数」以上の管理体制で、適切に職員配置している。	A	
	必置技術者等の配置。(技術者を配置したか。)	<b>【実績】</b> ・2級造園施工管理技士を2名常駐配置 ・関西電気保安協会に電気保守点検を外注  <b>【自己評価】</b> ・提案の通り	A	当該年度の事業実施計画に示した事項をすべて実施。かつ、応募時の提案を満足する。 ○必置技術者は適正に配置されている。	A	
	労働災害等未然防止のための管理運営。(外注・下請を含む職員の労働災害や維持管理業務に起因する来園者事故など公衆災害の発生はなかったか。また、従業員への安全教育・訓練の実施状況について確認。)	<b>【実績】</b> ・朝礼により当日の作業を確認し、作業前に総括管理責任者又は維持管理責任者により、安全確保のためのツールボックスミーティングを実施。  <b>【自己評価】</b> ・提案の通り	A	当該年度の事業実施計画に示した事項をすべて実施。かつ、応募時の提案を満足する。 ○維持管理作業に起因した労働災害、公衆災害の発生はなかった。 ○日々の安全教育について実施されていた。	A	適切に管理運営が行われている。
(3)安定的な運営が可能となる財政的基盤	法人等の経営状況。(経営状況に問題は無い。指定管理業務の継続に影響を与えないか。)	<b>【実績】</b> ・現状において問題はない。  <b>【自己評価】</b> ・提案の通り	A	構成するグループに借入れの依存度が高い法人がある。	B	借入依存度が高い構成団体に注視する必要がある。